

平成30年度 生活環境部 施策展開方針 報告書

1. まちづくり政策(生活環境部関係分)

政策 01  自然・ 環境	<b>政策展開の方向性</b>							
	江別市の豊かな自然や地域環境を次代に引き継いでいけるよう、地球温暖化対策、地域環境の保全、水と緑の保全、ごみの減量化・資源化などへの課題に対応するとともに、市民・事業者・行政との協働により環境保全に取り組み、安全で快適な生活環境づくりを進めます。							
	<b>平成30年度の実施状況報告</b>							
	<b>01-01 人と自然の共生</b>							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理計画後期推進計画に基づき、地球環境・水と緑・安全な地域環境の保全や再生可能エネルギーの利用促進に向けて、引き続き各施策に取り組みました。</li> <li>・北海道胆振東部地震に伴う大規模停電の発生とその後の電力ひっ迫に対し、庁内各施設での節電への取組を呼びかけるとともに、自治会回覧により市民へ節電の協力を求めました。</li> <li>・市民一人ひとりの環境保全への意識を醸成するため、環境学習を推進しました。平成30年度は環境学習情報の提供をさらに充実させるため、市ホームページ内の「環境教育・学習情報」のページのレイアウトをより見やすいものに改めるとともに、庁内各部署はもとより、環境関係団体や大学及び事業者等とも連携して環境関連イベントの情報収集及び発信を行うため、掲載基準を設けて運用を開始しました。</li> <li>・花のある街並みづくり事業の活動団体数は、昨年度と同じとなっており、活動団体数は各自治会等の活動状況によって変動するものですが、「活動協力金」の助成を通じた花のある街並みづくり事業の継続的な取組は、えべつ未来づくりビジョンにおける基本理念の「環境にやさしいまち」の創造に寄与しています。</li> </ul>							
	<b>01-02 循環型社会の形成</b>							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「江別市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、「排出抑制」「資源化」「最終処分」の各目標値達成に向けた施策の取組を進めました。</li> <li>・「市民1人1日当たりのごみ排出量」は、集団資源回収の奨励金を年度精算から暦年精算に変更したため、回収量が9カ月分となったことから、目標値より大きく減少しました。</li> <li>・食品ロスの削減に向け、「食材使いきりレシピ及び冷蔵庫の整理収納講習会」を開催したほか、食べきり運動のポスターを公共施設や市内料飲店組合の店舗に掲示するなど、引き続き生ごみ減量化の啓発を行いました。</li> <li>・民間事業者による事業系食品残渣の堆肥化施設が10月に完成したことから、当該事業者一般廃棄物処理業(堆肥化)の許可を付与し、事業系廃棄物の減量化を推進しました。</li> <li>・「古着・古布及び小型家電資源化事業」については、市は拠点回収を継続して実施していますが、民間事業者による拠点回収等が進むことにより、市の回収量は減少傾向で推移しています。</li> <li>・大規模災害の発生に備え、災害廃棄物処理計画を策定したほか、北海道胆振東部地震により全壊判定を受けた住家を処理するため、災害廃棄物処理事業を実施しました。</li> </ul>							
	<b>政策の成果指標</b>		<b>単位</b>	(初期値)	H28年度	H29年度	H30年度	<b>目標</b>
	環境に配慮した生活をしている市民割合		%	68.9	69.6	69.8	74.8	↗
	緑に親しめる空間があると思う市民割合		%	88.7	91.3	90.2	93.3	↗
市民1人1日当たりのごみ排出量		g/日	960	905	911	881	↘	
<b>生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</b>								
「環境教育等推進事業」 環境関連イベント等への参加者数		人	780	1,033	1,069	1,060	↗	
「花のある街並みづくり事業」 活動団体数		団体	104	103	100	100	↗	
「古着・古布及び小型家電資源化事業」 古布・衣類及び使用済小型家電回収量		t	36.6	68.0	65.0	62.0	↗	

政策 04  安全・ 安心	<b>政策展開の方向性</b>																																		
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。																																		
	<b>平成30年度の取組状況報告</b>																																		
	04-01 安全な暮らしの確保																																		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学時の児童の安全を確保するため、交通安全指導員を配置して交通安全指導を行うとともに、交通安全イベント等で啓発を実施しました。また、交通教育指導員による各年代層に応じた交通安全教室を開催し、交通安全教育の推進を行うことで、交通安全意識の向上を図りました。</li> <li>・市民が悩みごとや心配ごとを気軽に相談することができる場を提供するとともに、市民の相談に関する多種多様なニーズに対応し、的確なアドバイスができるよう、市民相談員や家庭生活相談員の研修を行いました。また、市ホームページや広報誌への掲載などにより利用促進を図りました。</li> <li>・平成27年度から運用を開始した合同墓が市民に認知されるようになり、葬送に対する市民の多様なニーズに対応することができました。また、墓所の適正管理、循環利用を図り、墓所の申込者に対し、十分な募集区画を設定できました。</li> </ul>																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>政策の成果指標</th> <th>単位</th> <th>(初期値)</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合</td> <td>%</td> <td>78.2</td> <td>83.1</td> <td>81.9</td> <td>83.1</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>災害対策が充実し安心と思う市民割合</td> <td>%</td> <td>52.1</td> <td>56.3</td> <td>55.9</td> <td>56.2</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>消防・救急活動に満足している市民割合</td> <td>%</td> <td>89.5</td> <td>93.2</td> <td>93.5</td> <td>92.9</td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							政策の成果指標	単位	(初期値)	H28年度	H29年度	H30年度	目標	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	83.1	81.9	83.1	↗	災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	56.3	55.9	56.2	↗	消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.2	93.5	92.9	↗
	政策の成果指標	単位	(初期値)	H28年度	H29年度	H30年度	目標																												
	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	83.1	81.9	83.1	↗																												
	災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	56.3	55.9	56.2	↗																												
	消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.2	93.5	92.9	↗																												
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況																																			
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>「交通安全教育・啓発事業」 交通安全指導員の配置状況(設置を希望する小学校への配置)</td> <td>人</td> <td>16</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>18</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>「市民相談事業」 市の市民相談所を知っている市民割合</td> <td>%</td> <td>62.8</td> <td>57.5</td> <td>54.1</td> <td>51</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>「やすらぎ苑整備事業」 申込者に対する募集区画数の割合</td> <td>%</td> <td>95.2</td> <td>138.2</td> <td>87.3</td> <td>131.4</td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							「交通安全教育・啓発事業」 交通安全指導員の配置状況(設置を希望する小学校への配置)	人	16	18	20	18	↗	「市民相談事業」 市の市民相談所を知っている市民割合	%	62.8	57.5	54.1	51	↗	「やすらぎ苑整備事業」 申込者に対する募集区画数の割合	%	95.2	138.2	87.3	131.4	↗								
「交通安全教育・啓発事業」 交通安全指導員の配置状況(設置を希望する小学校への配置)	人	16	18	20	18	↗																													
「市民相談事業」 市の市民相談所を知っている市民割合	%	62.8	57.5	54.1	51	↗																													
「やすらぎ苑整備事業」 申込者に対する募集区画数の割合	%	95.2	138.2	87.3	131.4	↗																													

政策 08  協 働	<b>政策展開の方向性</b>						
	江別市自治基本条例の理念に基づき、市政への市民参加を進めるとともに、市民、自治会、市民活動団体、企業、大学などの各種団体と連携して魅力ある協働のまちづくりを推進します。また、グローバルな視点に立ち、人材・団体の育成を進め、在住外国人とも協力し合うなど、国際交流を推進します。						
	<b>平成30年度の取組状況報告</b>						
	08-01 協働のまちづくりの推進						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治基本条例の理念や内容の認知度を高めるため、大学生との協働により作成した、条例のポイントを分かりやすく解説したリーフレットを配布しました。</li> <li>・将来のまちづくりを担う世代に「協働」の意識啓発を図るため、平成30年度も、小学4年生と中学2年生を対象に「協働」についてのリーフレットやクリアファイルを引き続き配付し、早朝ミニ講座を実施しました。</li> <li>・市民活動の活性化を図るため、セミナーやワークショップを開催したほか、市民活動団体版出前講座事業を実施しました。</li> <li>・自治会連絡協議会や江別不動産業協会との連携により、自治会への加入を促進し、活動の活性化を図りました。</li> <li>・自治会役員の高齢化や担い手不足の解消のため、次世代を担う人材の発掘、育成を目的として、えべつ地域活動運営セミナーや自治会での女性の活躍を支援する女性意見交換会を引き続き開催しました。女性意見交換会においては、昨年度に引き続き、自治会の女性役員と自治会連絡協議会役員との意見交換などを実施しました。</li> </ul>						
	<b>政策の成果指標</b>	<b>単位</b>	<b>(初期値)</b>	<b>H28年度</b>	<b>H29年度</b>	<b>H30年度</b>	<b>目標</b>
	協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合	%	23.1	23.6	21.7	23.1	↗
	お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合	%	42.7	49.2	48.6	51.8	↗
	<b>生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</b>						
	「自治基本条例啓発事業」 自治基本条例の認知度	%	38.7	32.7	35.1	33	↗
「市民協働推進事業」 市民協働推進事業で実施した協働事業数	件	10	10	11	11	↗	
「自治会活動等支援事業」 セミナー参加者数	人	—	74	40	34	↗	

政策 09 計 画 推 進	<b>政策展開の方向性</b>							
	効率的な行政サービスの執行と健全な財政の確保により、市の基礎自治体としての機能を充実させ、自主・自立の市政運営を推進します。また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、広報広聴の充実を図り、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。 さらに、男女共同参画による市政運営を推進するために、男女平等意識の醸成に努めます。							
	<b>平成30年度の取組状況報告</b>							
	<b>09-01 自主・自立の市政運営の推進</b>							
	・市民サービスの向上のため、平成26年度から各種証明書のコンビニ交付を実施しており、平成30年度も利用促進に向け、引き続き広報誌やホームページ等を活用した広報活動を行いました。マイナンバーカードの交付数は年々増加している状況であり、事業の進捗状況を示す証明書のコンビニ交付件数は増加傾向を維持しています。							
	<b>09-03 男女共同参画による市政運営の推進</b>							
	・「江別市男女共同参画基本計画」の重点項目として位置付けた「男女平等・共同参画社会の実現に向けた意識づくり啓発の推進」のため、講演会を開催したほか、江別市男女共同参画推進連絡協議会と協働で作成した啓発リーフレットを配布しました。							
	<b>政策の成果指標</b>		<b>単位</b>	<b>(初期値)</b>	<b>H28年度</b>	<b>H29年度</b>	<b>H30年度</b>	<b>目標</b>
	市政運営に満足している市民割合		%	64.7	65.4	66.0	62.3	↗
	行政情報の共有化を感じる市民割合		%	72.7	70.4	71.0	70.0	↗
男女が平等だと思う市民割合		%	48.7	46.3	48.5	46.5	↗	
<b>生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</b>								
「住民基本台帳ネットワークシステム事業」 証明書のコンビニ交付件数(単年度交付件数)		件	-	2,406	2,722	2,781	↗	
「江別市男女共同参画基本計画」 男女共同参画の考えが必要だと思う市民割合		%	55.6	62.7	77.8	74.7	↗	

## 2. えべつ未来戦略(生活環境部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 ともにつくる協働のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1A多様な主体が協働するまちづくり 「市民協働推進事業」(市民生活課参事(市民協働)) 「自治会活動等支援事業」(市民生活課) 「協働を知ってもらう啓発事業」(市民生活課参事(市民協働))</li> </ul>
戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化	
戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	
戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 4A ニーズにあわせた効果的な情報発信 「協働を知ってもらう啓発事業」【重複】(市民生活課参事(市民協働)) 「市民協働推進事業」【重複】(市民生活課参事(市民協働))</li> </ul>

### 3. 生活環境部の資源

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歳出決算額 (千円)	一般会計 (A)	2,026,228	2,083,672	2,031,203	1,983,785	1,975,302
	特別会計 (B)	0	0	0	0	0
	合計 (A+B)	2,026,228	2,083,672	2,031,203	1,983,785	1,975,302
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	63	63	67	66	68
	平均単価 (b)	7,853	7,764	7,670	7,618	7,627
	人件費 (a×b)	494,739	489,132	513,890	502,788	518,636
総額		2,520,967	2,572,804	2,545,093	2,486,573	2,493,938